

北上川水系小山田川、吉野川、善光寺川、透川、長泥川、生袋川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

1. 説明文
- (1) この図は、北上川水系小山田川、吉野川、善光寺川、透川、長泥川、生袋川の下記の区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の小山田川、吉野川、善光寺川、透川、長泥川、生袋川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨に伴う洪水により小山田川、吉野川、善光寺川、透川、長泥川、生袋川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 洪水防御に関する計画の基本となる降雨は、小山田川、透川は、年超過確率 $1/100$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/100$ （ 1.0% ））を、吉野川、善光寺川、長泥川、生袋川は、年超過確率 $1/10$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/10$ （ 10.0% ））としています。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体 宮城県
- (2) 指定年月日 平成29年5月30日（小山田川）
令和7年5月30日（吉野川、善光寺川、透川、長泥川、生袋川）
- (3) 告示番号 宮城県告示第537号（小山田川）
宮城県告示第366号（吉野川、善光寺川、透川、長泥川、生袋川）
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる河川
- 北上川水系小山田川（実施区間）
左岸：大崎市岩出山池月字上一栗沢32番地先から旧迫川合流点まで
右岸：大崎市岩出山池月字2番地先から旧迫川合流点まで
- 北上川水系吉野川（実施区間）
左岸：大崎市岩出山字上真山荷坂下から小山田川合流点まで
右岸：大崎市岩出山字上真山荷坂向から小山田川合流点まで
- 北上川水系善光寺川（実施区間）
左岸：栗原市一迫柳目南新田から小山田川合流点まで
右岸：同上
- 北上川水系透川（実施区間）
左岸：大崎市古川北宮沢字新村木欠から小山田川合流点まで
右岸：同上
- 北上川水系長泥川（実施区間）
左岸：大崎市古川清滝字清滝表から透川合流点まで
右岸：大崎市古川清滝字向山から透川合流点まで
- 北上川水系生袋川（実施区間）
左岸：大崎市古川北宮沢字新前田沢から透川合流点まで
右岸：大崎市古川北宮沢字袖沢から透川合流点まで
- (6) 指定の前提となる降雨
- 北上川水系小山田川 小山田川流域の2日間総雨量213.0mm
北上川水系吉野川 吉野川流域の1時間雨量40.4mm
北上川水系善光寺川 善光寺川流域の1時間雨量45.3mm
北上川水系透川 旧迫川流域の2日間総雨量213.0mm
北上川水系長泥川 長泥川流域の1時間雨量50.2mm
北上川水系生袋川 生袋川流域の1時間雨量48.3mm
- (7) 関係市町村 栗原市、大崎市、登米市

